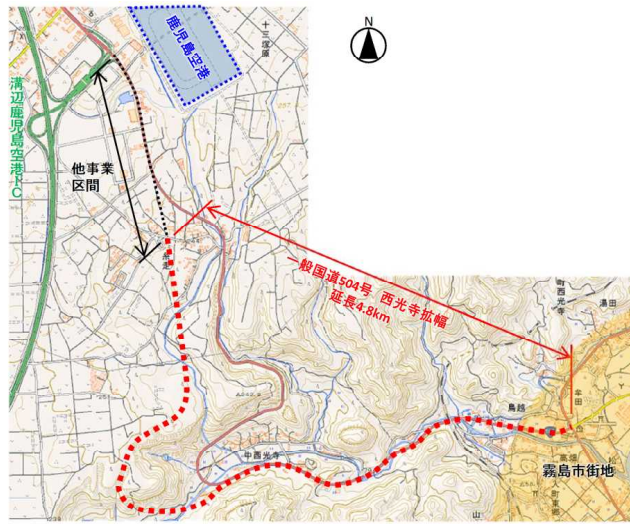


再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：国道・技術課

担当課長名：東川 直正

事業名：港湾・空港アクセス道路 一般国道504号西光寺拡幅	事業区分：補助国道	事業主体：鹿児島県
起終点：自：鹿児島県霧島市隼人町西光寺 至：鹿児島県霧島市隼人町西光寺		延長：4.8 km
事業概要：一般国道504号西光寺拡幅は、線形不良・急勾配箇所の改善を図り、大隅地域から鹿児島空港や九州縦貫自動車道の溝辺鹿児島空港ICへのアクセス向上を目的とし延長4.8 kmを整備するものである。		
H16年度事業化	—	H18年度用地着手
H19年度工事着手		
全体事業費	約91億円	事業進捗率
計画交通量	23,400台/日	約60%
費用対効果分析結果	B/C：(事業全体) 1.3 (残事業) 4.1	総費用：(残事業)/事業全体 31/97億円 (事業費：30/96億円 維持管理費：1.6/1.6億円)
		総便益：(残事業)/事業全体 128/128億円 (走行時間短縮便益：122/122億円 走行経費減少便益：5.2/5.2億円 交通事故減少便益：1.4/1.4億円)
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.8(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=3.1~5.4(交通量±10%) 事業費：B/C=1.3~1.4(事業費±10%) 事業費：B/C=3.7~4.5(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.3~1.3(事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.8~4.0(事業期間±20%)		
事業の効果等 ・大隅地域から鹿児島空港や溝辺鹿児島空港ICとのアクセス向上が図れる。 ・線形不良箇所等が改善されることにより、道路交通の安全性の向上が図れる。		
関係する地方公共団体等の意見 ・地域住民説明会を実施し、周辺住民と合意形成を図っている。		
事業評価監視委員会の意見 ・事業継続を妥当と認める。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・周辺住民との合意により順調に事業推進が図られている。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・用地取得率約98%、事業進捗率約60%		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・用地の取得に努めるとともに、今後は早期完了を目指し、道路改良工事等を推進していく。		
施設の構造や工法の変更等 ・土工量収支に配慮し、処分費低減・残土の有効活用等、コスト縮減を図る。		
対応方針	事業継続	
対応方針決定の理由	・事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。	
事業概要図		



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。